

学校経営方針(中期経営目標)		前年度の成果と課題		本年度学校経営の重点 (短期経営目標)	
・ふるさとを愛し、主体的に学び、心豊かで、自他を大切に してたくましく生き抜く子どもの育成  <b>【重点目標】</b> 「教育活動を通して全ての子どもの主体性を育む学校 モデルの創出		○総合的な学習の時間を中心に探求的な学びにつながる研究ができた。 ○早い段階での保護者面談の実施、情報共有等を行うことで学校での支 援が充実した ○子どもの内面や保護者への働きかけの必要性について、教育相談部や 特別支援教育部からの積極的な発信や子どもの小さな変化を捉え、共 有する雰囲気や体制整備が進み、児童の多様性や家庭の状況を考慮し た指導や支援が見られるようになった。		1 「育ちと学びをつなぐパスポート事業」を通して円滑な園 小接続を軸に生活科・総合的な学習の時間を中心とする探求 的な学びの充実を図り、すべての子どもの主体性を育む 2 「探究的な学び」につながる授業とはについて、すべての 教育活動を通して研究を進める。 3 人権意識の高揚	
評価項目	重点目標	具体的方策	成果と課題 (自己評価)	学校関係者評価	
学校教育指導の重点、 保幼小中一貫教育の諸計画及び各学園の重点等を基盤として	1 「育ちと学びをつなぐ架け橋パスポート事業」の研究を通して、 園小連携の深化を図る。 2 各教科等における探究的な学 びにつながる授業改善 3 学園課題・学校課題克服に向け た保幼小中一貫教育の推進 4 効果的な ICT 利活用の推進	①「育ちと学びをつなぐ架け橋パスポート事業」の 研究を通して、遊びから学びへ至る過程について の研究を進める。 ②総合的な学習の時間 (丹後学) を中心に、探究的 に課題を解決する授業改善を進める。 ③保幼小中一貫教育の校種間接続期における指導・ 支援の方法についての研究を進める。 ④児童が ICT 端末を効果的な学び・学習のツール としての活用、個別最適な学びにつながる、家 庭学習における活用についての推進を図る。	○「育ちと学びをつなぐ架け橋パスポート」研 究を通して子ども園での教育・保育の手法を 教員が学ぶことで小学校における指導改善を 進める事ができた。 ○総合的な学習の時間 (丹後学)、生活科を切り 口に「探究的な学び」につながる授業改善が 各教科においても進んだ。 △ICT の効果的な活用と従来型の指導方法につ いて両者の利点を活かした活用について更に 研究をする必要がある。	○保幼小一貫教育の中で子ども園 と小学校の交流が進む中でこど も園での学びが小学校に更につ ながれば良い。 ○子ども達だけでなく先生方のつ ながる場や研修の機会を増やし てほしい。 ○ICTを活用した学習の場面や 授業の工夫が感じられる。	
	1 自己調整力の育成 2 発達支持的生徒指導・不登校や いじめの未然防止、解決に向け た早期発見対応 3 適切な情報共有の推進	①心理的安全性が担保された学級経営 (学習指導・ 特別活動) の推進を図る。 ②報告・連絡・相談体制の徹底を図り、事象や問題 へ迅速な対応、継続した指導、組織的な支援体制 を構築する。 ③保護者面談・家庭訪問等を積極的に行い、早期の 情報共有、丁寧な対応、事後報告行方など信頼関 係の構築を図る。 ④気になる児童については、積極的にアセスメント を行い、なぜそのような状態に至ったのか、児童 の示す行動や背景、要因、家庭環境など情報を収 集し、多角的な視点からの分析を通して、明らか にする。	○学級経営において、子ども達を「つなげる」 互いに「つながる」視点での指導・支援を進 めることで、教室内における安心感が育って きている。 ○アセスメントを生かした児童理解や児童の行 動における背景や各種環境を基に分析・対応・ 支援を行うことで事象の発生が減少した。 △事象に対する対応について学校・家庭が連携 して指導や支援を進める為にも迅速な情報共 有や面談など更に進めていく必要がある。	○「つながる」は良いキーワードで ある。子ども同士、先生と子ども、 子どもと地域など「つながる」こ とで改善されると思う。 ○問題事象や不登校など起こって いる事実だけへの指導ではなく、 その背景や環境を見てもらって いる事はよい。 △学習環境面での充実をお願いす る。	

<p>健康・安全</p>	<p>1 体力づくりの推進 2 健康課題(危機対応を含む)への対応</p>	<p>①運動することの必要性、技量の向上などに向けて、ICT機器を効果的に活用した体育授業の推進を図る。 ②地元産食材や郷土食に係る学校給食を切り口に、食に関する知識や体験を広げ、食に対する関心や食べる事への意欲の向上を図る。 ③地震や自然災害に対す対応力の育成及び向上を図るため、避難訓練の見直しを行う。</p>	<p>○体育の授業においてICT機器を振り返りや実技の映像資料における活用等の工夫することで体育への興味を高める事ができた。 ○食について、生産者の方や栄養教諭による講話や指導を計画的に行うことで食の大切さ、栄養についての知識を深める事ができた。 △避難訓練について、開催時期・内容など1年を通して更に計画的に行っていく必要がある。</p>	<p>○下校後、野球やサッカーなど外で遊ぶことが減り、ゲームなど屋外での遊びに変わってきている。体育授業で身体を使う経験を多く体験してほしい。 ○遊びから学びことが多いように感じる。人間関係やルールなど集団での遊びや活動を更に充実してほしい。 △残食が気になる、食品ロスを意識した指導や取り組みを進めてほしい。</p>
<p>特別支援教育</p>	<p>1 切れ目ない支援の充実 2 バランスの良い集団指導と個別支援の充実</p>	<p>①アセスメント、個別の指導計画、個別の教育支援計画を活用し、学校と保護者が児童を支えるための指導・支援を進めるとともに、学級担任以外の教員等と共通理解を行い、支援に係る効果的なツールとして活用を図る。 ②日常的に学級担任等と通級指導担当と情報を共有し、通級による指導を学級での指導に生かす。 ③関係分掌、医療機関を含めた外部機関との連携を密に、該当児童の困り感の把握、適切な手立てなど個別支援と集団指導・支援の2つの視点での対応を進める。また、発達障害等について考慮すべき事象に関しては、きっかけや前後関係も含めてその要因を分析し、児童の適切な行動変容へとつなげる。</p>	<p>○アセスメントや保護者との面談等の情報を学級担任と通級指導教室担当など担当組織や関係者で共有を図り、通級指導教室での指導と学級でリンクするよう丁寧な情報共有が行え、児童の指導にいかすことができた。 ○保護者面談を通して児童の学校での様子や家庭での様子の共有を行うとともに保護者の願いや思いを聞くなど当該児童にとって効果的な支援つながっている。 ○関係機関・医療機関との連携を進めることができ、要因分析・効果的な対応で児童の行動変容が見られるようになった。 △児童の見取りを更に進め、児童が困っていることが何なのか、要因はなにかなど適切な支援や指導につなげられよう、アセスメント、情報共有、関係機関(医療を含む)との連携を更に進めていく必要がある。</p>	<p>○個々の児童の特性などアセスメントや保護者との面談などを持っていただき、丁寧に情報共有をされている。 ○医療連携は学校とは違った視点から客観的な見立てが得られる、児童を理解する上で必要な取り組みである。 ○小学校内だけではなく、弥栄学園保幼小中一貫教育なのだから、校種間での情報連携、引継ぎなど更に充実させてほしい。 △早期に手立てが打てるよう情報連携など丁寧に進めてほしい。</p>

<p>人権</p>	<p>教職員の人権意識の高揚</p>	<p>①教育公務員としての責務を自覚し、児童、保護者、他者へ対する高い人権感覚を磨く。</p>	<p>○児童への声掛けや日々の教育活動における指導内において、個々の自尊心や自己有用感等に留意した指導・支援を意識することで授業時の発言など個々の児童が意欲的に活動する場面が増えてきている。</p> <p>○生徒指導事象や日々のトラブルへの指導について、発生した事象やトラブルをもとに児童に何が問題なのか、された相手の気持ちなどについて考えさせることで他者意識が育ってきている。</p> <p>△日々の言葉、行動など自分は何も思わない、自分が楽しいなど言葉の意味や行動の意味、相手の気持ちなど他者の気持ちを考える、想像する気持ちの育成について更に進める必要がある。</p>	<p>○生徒指導事象やトラブルが減少している事はよい。</p> <p>○相手の立場に立って考えさえる。自分のしたことを振り返る指導など他者意識につながると思うので続けてほしい。</p> <p>△人と人とのつながりが希薄になる中で相手の思いや事がわからないのでないか、学校の教育活動の場で、「つながる」「つなげる」機会を関挙げてほしい。</p>
<p>次年度に向けた改善の方向性</p>	<p>①本年度達成できた目標、児童に付いた力をもとに成果の部分について、次年度さらに伸ばせるよう指導方法の改善・工夫、児童への支援など実態をもとに全てに教育活動を通して更なる改善を図る。</p> <p>②課題とされる部分、目標達成ができなかった部分については現状の指導の在り方やシステムについて、令和7年度評価をもとに見直しをおこない、できることからまず改善に向けた具体的な行動を実行し、成果、途中経過、課題をもとに改善を行い、改善策を実行するサイクルを回していく。</p>		<p>○令和7年度の取組が次年度に良い形で継続していくように評価を活かした教育活動の改善を進めてほしい。</p> <p>○小学校だけではなく、弥栄学園の強みを活かした教育活動の工夫をお願いする。</p>	